



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

October 22, 2008, No.

文学対談「グローバル化時代に生きつづけるドストエフスキー」  
講演会「現代日本でなぜドストエフスキーは甦ったのか？」  
(開催地：ロシア・モスクワ)

ミリオンセラーとなった「カラマーゾフの兄弟」新訳の翻訳者である東京外国語大学長・亀山郁夫氏をモスクワに派遣し、ドストエフスキーを題材とした小説の執筆もしているロシア人人気作家ボリス・アクーニン氏との公開対談を実施します。ロシアの古典が今なぜ日本で注目されているのか、今世紀に入って甦ったロシア文学の魅力とは何か、ドストエフスキーを知る二人がそれらのテーマについて語り合います。

対談の前日には、亀山氏による公開講演会も実施されます。上記の主題を中心に、亀山氏のドストエフスキー観や日本におけるロシア文学受容の歴史などにもふれつつ、現代日本におけるドストエフスキーブームなどの話題が採り上げられる予定です。

本件事業は、株式会社光文社による協賛、毎日新聞社による後援のもと、在ロシア日本大使館、ロシア国立外国文献図書館、高等経済大学との共催で行われます。

講演会「現代日本でなぜドストエフスキーは甦ったのか？」

日時：2008年10月24日(金) 17:00～19:00

場所：ロシア国立外国文献図書館 オーバーリヌィ・ザール

対談「グローバル化時代に生きつづけるドストエフスキー」

日時：2008年10月25日(土) 14:00～16:00

場所：高等経済大学付属コンフェレンスホール

- \* 入場無料、入場自由です。
- \* 講演会、対談ともロシア語のみで、日本語通訳はありません。
- \* 講演会、対談とも撮影、録音は禁止ですが、会場でプレス登録していただいた場合はその限りではありません。
- \* **10月24日(金) 14:00**より、「カラマーゾフの兄弟」新訳出版等についての亀山、アクーニン両氏による**記者会見**を予定しています(記者会見会場は講演会場と同じです)。記者会見実施の際は、別途在ロシア日本大使館より在モスクワのプレス各社に対しリリースがなされます。記者会見についてのお問い合わせは以下の連絡先までお願いします(ロシア語/英語)。

在ロシア日本大使館広報文化部 +7-495-229-2574

本件事業に関する問い合わせ先

日本研究・知的交流部 欧州・中東・アフリカ課 担当：栗原

電話 03-5369-6071 / FAX 03-5369-6041

E-mail: [Tsuyoshi\\_Kurihara@jpf.go.jp](mailto:Tsuyoshi_Kurihara@jpf.go.jp)

「地球を、開けよう。」

情報センター

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1

Tel:03-5369-6075 Fax:03-5369-6044